

感染防止策チェックリスト

1. 開催概要

イベント名	令和4年度県高文連総合文化祭 郷土芸能発表会（春）	
出演者・チーム等	日野高校郷土芸能部、米子白鳳高校郷土芸能部、智頭農林高校郷土芸能部、倉吉農業高校倉農太鼓部（県内4校）	
開催日時	令和4年6月22日（水）（午後1時～午後3時30分） ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
開催会場	鳥取県立倉吉未来中心 小ホール	
会場所在地	倉吉市駄経寺町 212 番地 5	
主催者	県高文連郷土芸能専門部	
所在地	倉吉市大谷 166 番地	
連絡先	電話代表 0858-28-1341 メールアドレス kurano-h@mailk.torikyo.ed.jp	
収容率（上限）	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも大声がないことを担保）	
収容定員	300人	—
参加人数	70人	
その他特記事項	（令和4年6月13日現在 対応分）学校HPにて掲載	

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 具体的な対策

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

<チェック項目>

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

<具体的な対策>

- 正しいマスクの着用
- 大声での声援・隣同士の会話を控える

②手洗、手指・施設消毒の徹底

<チェック項目>

- こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

<具体的な対策>

- 受付に手指消毒を促す
- 出入り口、トイレのこまめな消毒

③換気の徹底

<チェック項目>

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（30分に1回、5分程度）の徹底
（二酸化炭素濃度測定機器等で二酸化炭素濃度が1000ppmを超えないことを確認することを推奨）

<具体的な対策>

- アナウンス等で手指消毒の呼びかけ
- 30分に一度の換気を行う

④来場者間の密集回避

<チェック項目>

- 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築

- 人と人が触れ合わない間隔の確保

＜具体的な対策＞

- 座席配置を工夫（隣同士の空間を1席空ける）
- 緊急時対応を含め、警備員の配置

⑤ 飲食の制限

＜チェック項目＞

- 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- 飲食中以外のマスク着用の推奨

＜具体的な対策＞

- ホール内での飲食禁止をアナウンス等で周知し、マスク会食を徹底する

⑥ 出演者等の感染対策

＜チェック項目＞

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

＜具体的な対策＞

- 健康管理を徹底
- 来場者と出演者が接触しないよう措置を講じる

⑦ 参加者の把握・管理等

＜チェック項目＞

- 入場時の連絡先確認や接触確認アプリ（COCOA）の利用及び「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」の登録等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった参加者の把握と、有症状者の入場を確実に防止
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

＜具体的な対策＞

- 会場での直行・直帰を呼び掛ける
- 連絡先確認や接触確認アプリ等を活用して参加者を把握